

学習の基本的な流れ DRB版

次の図は、「中学数学講座」を受信して数学を学習するときの基本的な流れの説明です。
「学習計画書」の1つの学習項目（ファイル）を1サイクルとして学習を進めます。

準備

次の手順で、「受講券」画面を表示します。

数専ゼミのホームページへアクセスします。(www.suusen.com)

MENUの「教室コード」をクリックします。

パスワードを聞いてきますので、100（半角）を入力します。

通信教育センターのホームページ画面になります。

、を飛ばして
からも《受講券》へ
アクセスできます。

MENUの「受講券」をクリックします。

あなたのパーソナルパスワードを聞いてきますので、入力します。（6桁半角英数字）

「文書を開くパスワード」を聞いてきます。お知らせしてある「文書を開くパスワード」を入力します。

あなたの《受講券》画面になります。

《受講券》画面が表示されているものとします。

【0】《学習記録用紙》を見て、きょう学習する項目を決めます。

*新しい単元の《学習記録用紙》は《受講券》画面を使って入手します。

【1】**教材の印刷** 詳細はマニュアル「操作の手順(教材を印刷する)」を参照

- (1) 《受講券》画面で、学習する「単元」を選択します。
- (2) 《学習計画書》画面で、学習する「ファイル」を選択します。
- (3) 《表紙ページ》画面を使って、「教材」を印刷します。

【2】**学 習** 詳細はマニュアル「学習の進め方(学習の流れ,補足事項)」を参照

- (1) 印刷した教材を使って学習し、問題を解きます。
- (2) 《表紙ページ》画面を使って、解いたプリントの《解答書》画面を呼び出し、
答合わせをしたり、解けなかった問題の解き方を学習します。
- (3) プリント教材の答案の部分をおかしく、問題だけを見て解く練習をします。
問題の解き方を確実に覚え、応用力をつけるためです。

*学習は、一つの学習項目（プリント）では、基本的には次の4ステップで学習します。（いくつかのステップがない項目もあります。）

知識の整理 解法の技術 理解のチェック 演習（数題）

*「学習記録システム」を利用しているときには、次の処理を行います。

【3】**学習結果の報告** 詳細はマニュアル「学習の進め方(学習結果の記録と報告)」を参照

- (1) 《学習記録用紙》にファイルの「学習記録」を記入します。
- (2) 1日の学習が終わったら、《受講券》画面を使って、きょうの「学習記録」をセンターへ報告します。